

報告第 10 号

野田業務サービス株式会社の経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、
野田業務サービス株式会社の令和7年度の決算に関する書類及び令和8年度の
事業の計画に関する書類を別添のとおり報告する。

令和8年6月10日提出

野田市長 鈴木 有

令和7年度（第24期）事業報告書

令和7年度（第24期）決算報告書

令和8年度（第25期）事業計画書

令和8年度（第25期）予算書

野田業務サービス株式会社

第 2 4 期事業報告書

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 3 1 日

1 第一事業部

概 要

当期につきましても野田市から野田市学校給食調理業務、野田市学校給食センター調理業務、野田市学校給食配膳業務及び野田市立保育所給食調理業務を受託してまいりました。

(1) 学校給食調理業務

前年度に続き夏季は猛暑であったことから、熱中症対策の一環として、アイスクールマフラーや経口補水液を各学校等に配布し、さらにスポットクーラーを 2 校（北部小学校・尾崎小学校）に設置するなど対策を講じてまいりました。

秋からは、インフルエンザの感染が拡大しましたが、引き続き、マスクの着用及び手洗、うがい等の自己管理を徹底したことで、感染による調理員への影響は最小限にとどめることができ、安定的に給食を提供してまいりました。

異物混入につきましても、髪の毛や虫、ビニール片等の混入があったことから、これまで同様、社内研修や異物混入防止のための点検表を再確認するなどの対策を講じてまいりましたが、更なる改善を図るため、複数人による目視確認を徹底してまいります。

保健所の巡回指導につきましては、12 校及び給食センターを対象に実施され、若干の施設等への指摘はございましたが、調理業務に関わる指導はございませんでした。

また、令和 8 年 9 月から運用開始予定の新野田市学校給食センターにおける給食調理業務の公募型プロポーザルに参加しましたが、受託することが出来ませんでした。

この結果を受け、7 月までは現体制を維持し、8 月以降は事業規模に見合った体制に見直すこと等について、令和 8 年 2 月 2 6 日に第一事業部全従業員に説明会を開催いたしました。調理員等の雇用につきましては、できる限り雇用を維持していくとともに、雇用を維持できなかった方につきましては、丁寧かつ適切に支援してまいります。

以上、異物混入等はございましたが、大きな事故等もなく、児童・生徒等に喜ばれる安全安心で美味しい給食を提供してまいりました。

① 受託学校及び受託施設

小学校	12 校（東部小学校と東部中学校は親子方式）
中学校	6 校
野田市学校給食センター	6 校 1 園
合 計	24 校 1 園

② 給食調理数

令和7年4月1日現在（1日当たりの調理数）

区 分	学校数	学級数	児童・生徒数	教諭等	合 計
学校全体	31校 2園	347学級	10,301人	1,184人	11,485人
受託学校分・ 野田市学校給 食センター	24校 1園	278学級	9,006人	984人	9,990人

③ 給食調理員数及び洗浄員数

計画：令和7年4月1日現在 実績：令和8年3月31日現在

区 分		調理 社員	臨時 調理員	臨時 洗浄員	合 計
受託学校	計画	49人	59人	0人	108人
	実績	49人	56人	0人	105人
	差	0人	△3人	0人	△3人
野田市学校給食 センター	計画	18人	5人	12人	35人
	実績	19人	5人	12人	36人
	差	1人	0人	0人	1人
全 体	差	1人	△3人	0人	△2人

④ 主任会議

実施日	会議内容	参加者数
5月22日(木)	・行事予定について・安全衛生について（けが、事故、異物混入報告）・定期健康診断の実施について・調理師試験について・期末手当の支給について・熱中症対策・社内研修について・被服貸与について等	21人
7月11日(金)	・行事予定について・安全衛生について（けが、事故、異物混入報告）・定期健康診断の実施について・包丁研ぎについて・害虫防除、扇風機清掃について・夏季休暇中の検体回収について・給与明細の配布について・7月中旬の仕様書（発注書）について・熱中症の予防について・食中毒の予防について・夏季休暇中における主任との意見交換について等	21人
9月19日(金)	・行事予定について・夏季休暇中の行事等の総括（健康診断、害虫防除、清掃日等）について・安全衛生について（けが、事故、異物混入報告）・ストレスチェックについて・食中毒の予防について等	22人

10月30日(木)	(緊急主任会議の開催) 異物混入(金属片の削り片)のおそれがあった案件があり、事の重大性を再認識し、危機感を持ち調理作業にあたってもらう必要があることから異物混入防止のための会議を開催。・異物混入案件の経過・異物混入防止の徹底について等	21人
11月21日(金)	・行事予定について・安全衛生について(けが、事故、異物混入報告)・救急搬送について・休日(土日)応援体制の連絡について・期末手当支給について・従業員子女通学調査票の提出について等	20人
12月12日(金)	・行事予定について・給食終了後、給食再開前の清掃日について・安全衛生について(けが、事故、異物混入報告)・給与明細配布について・包丁研ぎについて・仕様書について・調理器具類の点検について等	21人
1月30日(金)	・行事予定について・安全衛生について(けが、事故、異物混入報告)等	21人
3月13日(金)	・行事予定について・給食終了後、年度当初の清掃実施日について・安全衛生について(けが、事故、異物混入報告)・新年度に向けた必要書類の配布、回収について・細菌検査について・労働者代表の選出について等	22人

⑤ 副主任会議

実施日	会議内容	参加者数
11月7日(金)	・行事予定について・安全衛生について(けが、事故、異物混入報告)・主任と副主任の業務分担について・出勤簿の記入について・仕様書について等	17人
2月20日(金)	・行事予定について・吸排気等清掃、害虫駆除の実施日について・安全衛生について(けが、事故、異物混入報告)・主任と副主任の業務分担について・新年度の消耗品の発注、仕様書について等	19人

⑥ 研修会

実施日	研修内容	参加者数
4月3日(木)	【合同研修会】 令和7年度学校給食従事者研修会 場所 野田市役所8階大会議室 1 給食調理業務委託仕様書について 2 衛生管理について 3 異物混入防止マニュアルの改訂について (野田市教育委員会学校教育課保健給食係栄養士)	114人

7月3日(木) ～8月29日(金)	【調理社員研修】 令和7年度給食施設従事者研修会 受講方法 オンデマンド配信 YouTubeチャンネル：千葉県公式セミナーチャンネル視聴 場所 各給食施設 1 給食施設における衛生管理について (千葉県松戸保健所食品機動監視課 食品衛生監視員) 2 給食施設における栄養管理について ～給食業務に従事する全ての方へ～ (千葉県野田保健所地域保健福祉課 栄養指導員)	61人
7月24日(木)	【調理社員研修】 令和7年度調理社員研修会 場所 野田市役所8階大会議室 1 ハラスメント研修 (野田市総務部次長兼人事課長)	58人
12月1日(月) ～1月9日(金)	【調理社員研修】 令和7年度給食施設従事者研修会 受講方法 オンデマンド配信 YouTubeチャンネル：千葉県公式セミナーチャンネル視聴 場所 各給食施設 1 安全で美味しい給食提供のために～食物アレルギー対応で大切なこと～ (十文字学園女子大学人間生活学部健康栄養学科 准教授林典子氏)	55人
11月27日(木)	【社内研修】 令和7年度新人研修 1 野田業務サービス株式会社の概要 2 安全衛生について 3 調理技術について 4 意見交換・質疑応答等	7人

⑦ 安全衛生委員会

毎月1回(原則第2金曜日)に開催し、当日産業医による職場巡回及び現場の状況等についての振り返りを含めた会議を行いました。

開催日	内 容	巡回指導箇所
4月11日(金)	・令和7年度安全衛生委員会日程・令和7年度安全衛生管理計画・安全衛生環境・野田業務サービス株式会社の業務等	東部小学校 東部中学校
5月9日(金)	・安全衛生環境・熱中症対策等・けが等の対策・アレルギー対応等	二ツ塚小学校 福田第二小学校

6月13日（金）	・熱中症対策等・熱中症疑いによる救急搬送事例・けが等の対応・アレルギー対応	福田第一小学校 福田中学校
7月11日（金）	・熱中症対策（アイスベスト、スポットクーラー）等・けが等の対応・アレルギー対応	山崎小学校 みずき小学校
8月8日（金）	・熱中症対策等・けが等の対応・アレルギー対応・調理室内の照度	福田保育所 乳児保育所
9月12日（金）	・熱中症対策等・けが等の対応・アレルギー対応・調理室内の照度	南部小学校 南部中学校
10月10日（金）	・熱中症対策等・けが等の対応・アレルギー対応・調理室内の照度	関宿中央小学校
11月14日（金）	・熱中症対策等・けが等の対応・アレルギー対応・調理室内の照度	岩木小学校 岩名中学校
12月12日（金）	・熱中症対策等・けが等の対応・アレルギー対応・調理室内の照度	七光台小学校 尾崎小学校
1月9日（金）	・熱中症対策等・けが等の対応・アレルギー対応・調理室内の照度	川間小学校 川間中学校
2月13日（金）	・熱中症対策等・けが等の対応・アレルギー対応・調理室内の照度	給食センター 第二事業部
3月13日（金）	・熱中症対策等・けが等の対応・アレルギー対応・調理室内の照度	北部小学校 北部中学校

⑧ 健康診断

*事務職4人は自校式学校に含む

実施日	診断内容	受診者		
		自校式学校	野田市 学校給食センター	合計
7月28日（月） 7月29日（火）	一般定期健康診断	14人	7人	21人
	生活習慣病健康診断	94人	28人	122人
	その他の機関で受診	4人	0人	4人
合 計		112人	35人	147人

⑨ ストレスチェック（対象：社員）

実施日	内 容	実施者数
10月20日（月） ～11月5日（水）	「こころの健康チェック79」 質問79問のチェックシート	75人

⑩ 入社時の調理衛生教育

実施日	研修内容	参加者数
採用時	1 野田業務サービス株式会社の概要 2 野田市学校給食衛生マニュアル ・野田市の目指す学校給食 <調理技術> ・集団給食における調理のポイント <衛生管理> ・食品の衛生 ・施設、設備及び食器具等の衛生 ・従業員の衛生 ・定期点検の実施 ・食中毒及び感染症（疑い）発生時の対応 <安全管理> ・施設、設備及び備品の安全 ・配食時の安全、従業員の安全 3 労働条件通知書 説明 小沼管理課長ほか 4 現場研修 <作業基準> ・調理棟での衛生管理、手洗い等 ・施設、設備等の説明 ・調理器具等の使用方法	10人

⑪ 資格取得の奨励

調理師免許の取得（調理社員）

	取得者数	備 考
調理師免許	3人	3人受験

	有資格者数	在籍者数	有資格者率
調理社員	53人	68人	77.9%

（２）学校給食配膳業務

学校給食と同様、夏場の熱中症対策としてアイスクールマフラーや経口補水液を配布し、秋から冬にかけては、インフルエンザの感染拡大防止のため、マスクの着用及び手洗、うがい等の自己管理を徹底し、安定的に業務を行ってまいりました。

結果として、影響は最小限にとどめることができ、また人員不足については応援要員を有効に活用し対応いたしました。

その他、研修会、健康診断、健康相談等を実施しながら安全衛生を徹底いたしました。

① 受託学校

小学校	9校
中学校	5校
幼稚園	2園
合 計	14校2園

② 給食配膳数

令和7年4月1日現在（1日当たりの配膳数）

区 分	学校数	学級数	児童・生徒数	教諭等	合 計
学校全体	31校 2園	347学級	10,301人	1,184人	11,485人
受託学校分	14校	189学級	4,464人	477人	4,941人
受託幼稚園分	2園	6学級	69人	13人	82人

③ 給食配膳員数

計画：令和7年4月1日現在 実績：令和8年3月31日現在

区 分	臨 時
計 画	35人
実 績	35人
差	0人

④ 健康診断

実施日	診断内容	受診者数
7月28日（月） 7月29日（火）	一般定期健康診断	3人
	生活習慣病健康診断	30人
	他の機関で受診	2人
合 計		35人

（3）野田市立保育所給食調理業務（福田保育所・乳児保育所）

令和5年度より福田保育所、令和7年度より乳児保育所における野田市立保育所給食調理業務を受託し、学校給食同様に安全衛生管理の充実と調理技術の向上を図り、幼児に喜ばれる安全安心で美味しい給食を提供してまいりました。

① 対象及び食数

令和7年4月1日現在（1日当たりの調理数）

午前おやつ	昼食		離乳食	午後おやつ
70	3歳未満児	70	14	133
	3歳以上児	63		
		133		

② 給食調理員数

計画：令和7年4月1日現在 実績：令和8年3月31日現在

区分	調理社員	臨時調理員	合計
計画	4人	3人	7人
実績	4人	3人	7人
差	0人	0人	0人

③ 研修会

実施日	研修内容	参加者数
7月3日(木) ～8月29日(金)	令和7年度給食施設従事者研修会 受講方法 オンデマンド配信 YouTube チャンネル： 千葉県公式セミナーチャンネル視聴 場所 各給食施設 1 給食施設における衛生管理について (千葉県松戸保健所食品機動監視課食品衛生監視員) 2 給食施設における栄養管理について ～給食業務に従事する全ての方へ～ (千葉県野田保健所地域保健福祉課栄養指導員)	4人
12月1日(月) ～1月9日(金)	令和7年度給食施設従事者研修会 受講方法 オンデマンド配信 YouTube チャンネル： 千葉県公式セミナーチャンネル視聴 場所 各給食施設 1 安全で美味しい給食提供のために～ 食物アレルギー対応で大切なこと～ (十文字学園女子大学人間生活学部健康栄養学科 准教授林典子氏)	4人

④ 健康診断

実施日	診断内容	受診者数
7月28日(月) 7月29日(火)	一般定期健康診断	0人
	生活習慣病健康診断	7人
	他の機関で受診	0人
合 計		7人

2 第二事業部

概 要

当期は、野田市から野田市郷土博物館及び野田市市民会館の指定管理業務を受託した2期目の4年目となります。

(1) 野田市郷土博物館及び野田市市民会館の指定管理業務

① 入館者数

当期博物館入館者数は、累計 22,894 人（第23期 21,501 人）、1 日平均約 86.7 人（第23期 79.3 人）で、いずれも前年度よりも増加しました。

市民会館貸部屋利用団体数は、1,450 団体（第23期 1,261 団体）、利用者数は、12,164 人（第23期 11,680 人）で、いずれも前年度よりも増加しました。

・郷土博物館月別入館者数

() 内は令和6年度の実績

月	開館 日数	総入館者数	内訳		総入館者数 前年度比	一日平均	一日平均 前年度比
			一般	団体			
4 月	17 日 (21 日)	1,290 人 (1,800 人)	1,278 人 (1,790 人)	1 団体 12 人 (1 団体 10 人)	72%	75.9 人 (85.7 人)	89%
5 月	28 日 (27 日)	1,965 人 (2,261 人)	1,848 人 (2,195 人)	3 団体 117 人 (3 団体 66 人)	87%	70.2 人 (83.7 人)	84%
6 月	26 日 (21 日)	1,906 人 (1,677 人)	1,693 人 (1,677 人)	10 団体 213 人 (0 団体 0 人)	114%	73.3 人 (79.9 人)	92%
7 月	17 日 (22 日)	1,820 人 (2,381 人)	1,664 人 (2,282 人)	4 団体 156 人 (4 団体 99 人)	76%	107.1 人 (108.2 人)	99%
8 月	27 日 (27 日)	2,401 人 (1,746 人)	2,380 人 (1,720 人)	2 団体 21 人 (1 団体 26 人)	138%	88.9 人 (64.7 人)	137%
9 月	26 日 (20 日)	2,567 人 (1,976 人)	2,465 人 (1,758 人)	4 団体 102 人 (4 団体 218 人)	130%	98.7 人 (98.8 人)	100%
10 月	18 日 (23 日)	1,983 人 (2,161 人)	1,818 人 (1,974 人)	3 団体 165 人 (9 団体 187 人)	92%	110.2 人 (94 人)	117%
11 月	26 日 (26 日)	2,312 人 (1,867 人)	2,172 人 (1,834 人)	9 団体 140 人 (2 団体 33 人)	124%	88.9 人 (71.8 人)	124%
12 月	13 日 (14 日)	1,148 人 (1,316 人)	1,093 人 (1,281 人)	1 団体 55 人 (2 団体 35 人)	87%	88.3 人 (94 人)	94%
1 月	24 日 (24 日)	1,855 人 (1,456 人)	1,835 人 (1,336 人)	2 団体 20 人 (1 団体 120 人)	127%	77.3 人 (60.7 人)	127%
2 月	22 日 (25 日)	1,948 人 (1,547 人)	1,932 人 (1,478 人)	2 団体 16 人 (2 団体 69 人)	126%	88.5 人 (61.9 人)	143%

3 月	20 日 (21 日)	1,699 人 (1,313 人)	1,640 人 (1,313 人)	3 団体 59 人 (0 団体 0 人)	129%	85 人 (62.5 人)	136%
合計	264 日 (271 日)	22,894 人 (21,501 人)	21,818 人 (20,638 人)	45 団体 1,076 人 (29 団体 863 人)	106%	86.7 人 (79.3 人)	109%

・ 市民会館月別貸部屋利用団体数・利用者数及び市民会館月別見学者数

() 内は令和 6 年度の実績

月	開館日数	利用団体数	利用者数	利用団体数 前年度比
4 月	26 日 (25 日)	137 団体 (117 団体)	975 人 (838 人)	117%
5 月	28 日 (27 日)	135 団体 (106 団体)	1,148 人 (846 人)	127%
6 月	26 日 (26 日)	132 団体 (114 団体)	758 人 (978 人)	116%
7 月	26 日 (26 日)	107 団体 (115 団体)	1,575 人 (1,696 人)	93%
8 月	27 日 (27 日) (※貸部屋稼働 16 日)	109 団体 (62 団体)	834 人 (458 人)	176%
9 月	26 日 (26 日) (※貸部屋稼働 24 日)	140 団体 (117 団体)	829 人 (942 人)	120%
10 月	27 日 (26 日)	146 団体 (94 団体)	1,177 人 (1,085 人)	155%
11 月	26 日 (26 日)	136 団体 (112 団体)	1,217 人 (1,000 人)	121%
12 月	24 日 (24 日)	116 団体 (102 団体)	777 人 (1,004 人)	114%
1 月	24 日 (24 日)	99 団体 (96 団体)	660 人 (688 人)	103%
2 月	24 日 (25 日)	78 団体 (93 団体)	1,193 人 (1,091 人)	84%
3 月	26 日 (25 日)	115 団体 (133 団体)	1,021 人 (1,054 人)	86%
合計	310 日 (307 日) (※貸部屋稼働 294 日)	1,450 団体 (1,261 団体)	12,164 人 (11,680 人)	115%

※令和 6 年度は畳替え工事のため 8 月 19 日～9 月 2 日まで貸部屋利用を停止した。そのため、8 月及び 9 月は開館日数と貸部屋稼働日数が異なる。

② 博物館展示事業

区 分	会 期	内 容	入館者
常設展	通年	引き続き、原始から昭和 30 年代頃までの野田の歴史に関する展示を行いました。また、新収蔵資料の公開コーナーの入れ替えを行いました。	—
収蔵資料品展「手仕事の匠～暮らしを支えた職人の道具と技～」	4 月 12 日（土） ～6 月 30 日（月）	郷土博物館の所蔵資料から、大工や棒屋、下駄職人など、主に大正から昭和期にかけて使用されてきた、職人の道具や型板などを展示しました。	5,161 人
市民コレクション展「アンティークガラスの彩り—TosakaCollection—」	7 月 12 日（土） ～9 月 29 日（月）	野田市在住のコレクター・登坂宣好氏所蔵のアンティークガラスのコレクションを展示しました。	6,788 人
特別展「野田の浅間様～石に刻まれた富士山への祈り～」	10 月 11 日（土） ～12 月 15 日（月）	野田市内に数多く存在する富士山の信仰にまつわる石碑を中心に、野田の富士山信仰について紹介しました。	5,443 人
企画展「野田市域の人々と昭和の戦争」	1 月 4 日（日） ～3 月 23 日（月）	昭和初期、戦争後半から末期、そして終戦という 3 つの時間軸から、軍隊と野田市域の人々との関わりや当時の生活を紹介しました。なお、本展示は展示室 1 階の南側フロアで開催し、北側フロアでは、千葉県北西部地区文化財行政担当者連絡協議会主催展示「けんかしないで！—地域に残る争いの記憶—」を同会期で開催しました。	5,502 人

③ 展示関連事業

- ・「手仕事の匠」展において、学芸員による展示解説を実施しました。
- ・「アンティークガラスの彩り」展において、コレクターによるギャラリートーク、ガラスの歴史を学びながら大正時代の味付けのかき氷を試食する体験講座を実施しました。
- ・「野田の浅間様」展において、講演会、学芸員による展示解説、ひかり拓本の体験講座を実施しました。
- ・「野田市域の人々と昭和の戦争」展において、学芸員による展示解説、戦時中の体験を聞く講座を実施しました。

④ 子どもたちを対象に郷土愛を育む事業

- ・子ども向けに、野田の古墳時代の解説パネルによる巡回展示を市内 10 校の小学校で行いました。
- ・子ども体験教室「古代のアクセサリー・勾玉をつくろう」を、2 回実施しました。
- ・小学校郷土資料室整備支援事業として、南部小学校歴史クラブの指導を実施しました。

⑤ 伝統文化の伝承のための事業及び体験学習

- ・子どもの日のイベントとして、親子で楽しく！見て触れる甲冑講座「甲冑を見よう！」を実施しました。
- ・市民会館及び松樹庵を会場に呈茶席を 2 回開催しました。
- ・小学生とその保護者を対象に親と子の茶道教室を実施しました。

⑥ 山中直治の顕彰及び童謡普及に関する事業

- ・郷土の童謡作曲家である山中直治のコンサートを、公益財団法人興風会との共催で、中央小学校体育館を会場に 1 月 31 日（土）に開催しました。

⑦ 地域づくりネットワーク事業

- ・「今昔散歩をしてみよう！～関宿を歩く～」を実施し、関根名人記念館、日枝神社、関宿城博物館、鈴木貫太郎記念館のほか、外堀・土塁跡や鍵の手十字路など関宿城の遺構を巡りました。
- ・市民会館内に茂木佐平治邸時代に使用されていた夏障子を設置し、公益財団法人高梨本家上花輪歴史館で 6 月 20 日（金）～7 月 19 日（土）まで開催された夏障子の公開とあわせたチラシを作成、配布しました。
- ・野田市立興風図書館と連携して当館所蔵の昆虫標本のほか、図書館所蔵の昆虫に関する図書を展示する博物館出張ミニ展示「博物館にある昆虫標本をしてみよう！」を実施しました。
- ・特別展「野田の浅間様」に合わせて、スタンプラリー「野田で富士山めぐり～展覧会と「浅間様」へ行ってみよう～」を実施し、千葉県立関宿城博物館、野田市関根名人記念館、清水公園、野田市郷土博物館、茂木本家美術館、東京理科大学なるほど科学体験館の市内の 6 施設を会場に、富士山に親しむことができる場所や、展覧会をめぐるスタンプラリーを開催しました。

⑧ 自立した市民を育成するための方策

- ・自立した市民を育成するための講座として「みんなでテンツク♪やって楽しい！初めてのおはやし」（全 2 回）と「ひな人形の装束と道具入門」（全 2 回）を実施しました。

（2）自主事業

① ミュージアムグッズの販売

- ・ミュージアムグッズとしてトートバック、缶バッジ等を販売しました。

② 山中直治童謡 CD の製作

「生誕 120 年記念 山中直治の童謡を歌おう」として、中央小学校音楽部と南部小学校合唱部による山中直治の童謡の合唱の録音を行いました。

(3) 職員の配置等

① 配置

計画：令和 7 年 4 月 1 日現在 実績：令和 8 年 3 月 31 日現在

区分	館長 (部長)	館長補佐 (学芸課長)	学芸員	臨時社員	合計
計画	1 人	1 人	3 人	14 人	19 人
実績	1 人	1 人	3 人	14 人	19 人
差	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人

② 研修・出張

内部研修

	研修の名称	実施日	参加者数	実施機関
1	個人情報の取り扱いに関する会議（新規採用職員対象）	4 月 17 日（木）	2 名	当館
2	博物館周辺の史跡及び歴史的建造物等の巡検	5 月 27 日（火）	4 名	当館
3	消防訓練（部分訓練）	6 月 18 日（水）	34 名 (職員 15 名、ボランティア 9 名、ガイドの会 10 名)	当館
4	博物館ボランティア館外研修（本町通り南側の周辺施設・史跡等の案内）	11 月 19 日（水）	8 名	当館

外部研修

	研修の名称	実施日	参加者数	実施機関
1	管理職研修「段取り研修～管理職としての基本的マネジメントスキルを理解する」	5 月 14 日（水）	1 名	株式会社インソース
2	接遇マナー研修	5 月 16 日（金）	8 名	松田満江氏 (株式会社リカレントキャリア代表)
3	令和 7 年度千葉県史料保存活用連絡協議会見学会（東京大	7 月 22 日（火）	1 名	千葉県史料保存活用連絡協

	学史料編纂所等)			議会
4	ハラスメント研修	7月24日(木)	2名	野田市人事課
5	千葉県博物館協会調査・研修 委員会現地視察(市立市川自然博物館)	7月31日(木)	1名	千葉県博物館協会
6	関東地区博物館協会令和7年度第2回研修会「博物館と地域連携—自治体並びに企業との連携の実例」	10月16日(木)	1名	関東地区博物館協会
7	ハラスメント研修	10月27日(月)、 29日(水)	15名	松田満江氏 (株式会社リカレントキャリア代表)
8	第73回全国博物館大会(大阪大会)	11月19日(水) ～21日(金)	1名	日本博物館協会
9	千葉県史料保存活用連絡協議会令和7年度第1回研修会	12月5日(金)	1名	千葉県史料保存活用連絡協議会
10	文化財 IPM コーディネータ資格取得のための講習会	12月9日(火)、 10日(水)	1名	文化財虫菌害研究所
11	消防訓練(全体訓練)	2月18日(水)	22名 (職員10名、ボランティア11名、ガイドの会1名)	野田市消防署 中央分署
12	令和7年度千葉県博物館協会研修会「博物館・美術館のサステイナブルな運営」	2月20日(金)	1名	千葉県博物館協会
13	千葉県博物館協会東葛ブロック会議	3月4日(水)	2名	千葉県博物館協会
14	千葉県博物館協会情報伝達訓練	3月11日(水)	1名	千葉県博物館協会

③ 健康診断

実施日	診断内容	受診者数
7月28日(月) 7月29日(火)	一般定期健康診断	4人
	生活習慣病健康診断	11人
	その他の機関で受診	4人
合 計		19人

④ ストレスチェック

実施日	内 容	実施者数
10月20日（月） ～11月5日（水）	「こころの健康チェック79」 質問79問のチェックシート	5人

3 代表取締役、取締役、監査役及び会計参与

区 分	氏 名	兼務の状況
代表取締役	今 村 繁	野田市副市長
取 締 役	大 木 英 樹	J Aちば東葛指導経済部兼直販部部長
取 締 役	大久保 貞 則	野田市総務部長
監 査 役	中 山 晶 博	野田市総務部総務課長
会 計 参 与	今 吉 修 一	今吉税理士事務所

○ 生嶋 浩幸 取締役 令和7年3月31日辞任

○ 森 功 取締役 令和7年3月31日辞任

4 株式の状況

株主名	持株数	持株比率
野 田 市	134株	67%
ちば東葛農業協同組合	66株	33%
合 計	200株	100%

決 算 報 告 書

(第 24 期)

自 令和 7年 4月 1日
至 令和 8年 3月31日

野田業務サービス株式会社

野田市宮崎 2 1 0 - 5

貸 借 対 照 表

令和 8年 3月31日 現在

野田業務サービス株式会社

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	118,506,674	【流動負債】	65,856,248
現 金	384,493	未 払 金	10,327,392
銀 行 預 金	115,684,743	預 り 金	4,229,404
未 収 入 金	1,378,455	仮 受 金	38,246,752
立 替 金	1,058,983	未 払 消 費 税 等	12,888,700
【固定資産】	316,247	未 払 法 人 税 等	164,000
【有形固定資産】	86,927	【固定負債】	8,068,660
車 両 運 搬 具	2	退 職 給 付 引 当 金	8,068,660
器 具 備 品	86,925	負 債 の 部 合 計	73,924,908
【無形固定資産】	229,320	純 資 産 の 部	
電 話 加 入 権	229,320	【株主資本】	44,898,013
		資 本 金	10,000,000
		利 益 剰 余 金	34,898,013
		利 益 準 備 金	500,000
		そ の 他 利 益 剰 余 金	34,398,013
		繰 越 利 益 剰 余 金	34,398,013
		純 資 産 の 部 合 計	44,898,013
資 産 の 部 合 計	118,822,921	負 債 及 び 純 資 産 合 計	118,822,921

損 益 計 算 書

自 令和 7年 4月 1日
至 令和 8年 3月31日

野田業務サービス株式会社

(単位： 円)

科 目	金 額	
【売上高】		
給 食 業 務 売 上	271,990,717	
給 食 セ ン タ ー 売 上	86,211,202	
配 膳 業 務 売 上	28,074,117	
保 育 所 業 務 売 上	26,260,389	
指 定 管 理 料 収 入	56,154,817	
施 設 利 用 料 収 入	1,526,219	
講 座 ・ そ の 他 収 入	502,550	
売 上 高 合 計		470,720,011
売 上 総 利 益		470,720,011
【販売費及び一般管理費】		
販売費及び一般管理費合計		470,638,280
営 業 利 益		81,731
【営業外収益】		
受 取 利 息	376,110	
雑 収 入	6,591,574	
営 業 外 収 益 合 計		6,967,684
経 常 利 益		7,049,415
税 引 前 当 期 純 利 益		7,049,415
法人税、住民税及び事業税		164,000
当 期 純 利 益		6,885,415

販売費及び一般管理費

自 令和 7年 4月 1日
至 令和 8年 3月31日

野田業務サービス株式会社

(単位： 円)

科 目				金 額
役 員 報 酬				720,000
給 料 手 当				344,272,669
雑 給				126,957
法 定 福 利 費				45,388,022
福 利 厚 生 費				4,104,444
退 職 共 済 掛 金				9,220,000
広 告 宣 伝 費				223,636
車 両 維 持 費				326,213
旅 費 交 通 費				433,218
通 信 費				1,216,682
水 道 光 熱 費				1,991,915
消 耗 品 費				29,992,825
事 務 用 品 費				927,100
修 繕 費				4,506,300
保 險 料				1,015,279
租 税 公 課				324,695
賃 借 料				10,331,193
支 払 手 数 料				3,388,016
諸 会 費				73,000
企 画 展 関 連 費				1,372,807
特 別 展 関 連 費				4,231,292
外 部 委 託 費				5,478,310
支 払 報 酬 料				130,364
新 聞 図 書 費				393,564
減 価 償 却 費				43,593
ガ イ ド 事 業 費				129,818
そ の 他 事 業 費				276,368
販売費及び一般管理費合計				470,638,280

株主資本等変動計算書

自 令和 7年 4月 1日
至 令和 8年 3月31日

野田業務サービス株式会社

(単位： 円)

【株主資本】

資 本 金	当期首残高		10,000,000
	当期末残高		10,000,000
利 益 剰 余 金			
利 益 準 備 金	当期首残高		500,000
	当期末残高		500,000
そ の 他 利 益 剰 余 金			
繰 越 利 益 剰 余 金	当期首残高		27,512,598
	当期変動額	当期純利益	6,885,415
	当期末残高		34,398,013
利 益 剰 余 金 合 計	当期首残高		28,012,598
	当期変動額		6,885,415
	当期末残高		34,898,013
株 主 資 本 合 計	当期首残高		38,012,598
	当期変動額		6,885,415
	当期末残高		44,898,013
純 資 産 の 部 合 計	当期首残高		38,012,598
	当期変動額		6,885,415
	当期末残高		44,898,013

個別注記表

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

野田業務サービス株式会社

1. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

ア たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法 ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物(附属設備を除く)
については定額法を採用しております。

無形固定資産 定額法

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額により
計上しています。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

ア 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式を採用しています。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産減価償却累計額 2,322,366円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

ア 発行済株式

普通株式(発行済株式) 200株

合計(発行済株式) 200株

5. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たりの当期純利益 34,427円

貸借対照表内訳表

令和8年3月31日 現在

野田業務サービス株式会社

(単位：円)

科 目		金 額		
		合 計	第一事業部	第二事業部
資 産 の 部	【流動資産】			
	現 金	384,493	186,453	198,040
	銀 行 預 金	115,684,743	70,320,266	45,364,477
	未 収 入 金	1,378,455		1,378,455
	立 替 金	1,058,983	1,058,983	
	事 業 部 勘 定	0	36,059,942	△ 36,059,942
	流 動 資 産 合 計	118,506,674	107,625,644	10,881,030
	【固定資産】			
	車 両 運 搬 具	2	2	
	器 具 備 品	86,925		86,925
	電 話 加 入 権	229,320	229,320	
	固 定 資 産 合 計	316,247	229,322	86,925
資 産 の 部 合 計		118,822,921	107,854,966	10,967,955
負 債 の 部	【流動負債】			
	未 払 金	10,327,392	8,902,756	1,424,636
	預 り 金	4,229,404	3,898,991	330,413
	仮 受 金	38,246,752	38,246,752	
	未 払 消 費 税 等	12,888,700	11,751,600	1,137,100
	未 払 法 人 税 等	164,000	164,000	
	流 動 負 債 合 計	65,856,248	62,964,099	2,892,149
	【固定負債】			
	退 職 給 付 引 当 金	8,068,660	7,595,780	472,880
	固 定 負 債 合 計	8,068,660	7,595,780	472,880
負 債 の 部 合 計		73,924,908	70,559,879	3,365,029
純 資 産 の 部	資 本 金	10,000,000	10,000,000	
	利 益 準 備 金	500,000	500,000	
	繰 越 利 益 剰 余 金	34,398,013	26,795,087	7,602,926
純 資 産 の 部 合 計		44,898,013	37,295,087	7,602,926
負 債 及 び 純 資 産 合 計		118,822,921	107,854,966	10,967,955

損益計算書内訳表

自 令和 7年 4月 1日
至 令和 8年 3月31日

野田業務サービス株式会社

(単位：円)

科 目		金 額		
		合 計	第一事業部	第二事業部
売 上 高	給 食 業 務 売 上	271,990,717	271,990,717	
	給 食 セ ン タ ー 売 上	86,211,202	86,211,202	
	配 膳 業 務 売 上	28,074,117	28,074,117	
	保 育 所 業 務 売 上	26,260,389	26,260,389	
	指 定 管 理 料 収 入	56,154,817		56,154,817
	施 設 利 用 料 収 入	1,526,219		1,526,219
	講 座 ・ そ の 他 収 入	502,550		502,550
	売 上 高 合 計	470,720,011	412,536,425	58,183,586
売 上 総 利 益		470,720,011	412,536,425	58,183,586
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	役 員 報 酬	720,000	720,000	
	給 料 手 当	344,272,669	311,442,477	32,830,192
	雑 給	126,957		126,957
	法 定 福 利 費	45,388,022	41,832,256	3,555,766
	福 利 厚 生 費	4,104,444	3,612,671	491,773
	退 職 共 済 掛 金	9,220,000	8,644,000	576,000
	広 告 宣 伝 費	223,636	223,636	
	車 両 維 持 費	326,213	155,282	170,931
	旅 費 交 通 費	433,218	4,400	428,818
	通 信 費	1,216,682	293,363	923,319
	水 道 光 熱 費	1,991,915	99,419	1,892,496
	消 耗 品 費	29,992,825	28,479,831	1,512,994
	事 務 用 品 費	927,100	881,293	45,807
	修 繕 費	4,506,300	4,506,300	
	保 険 料	1,015,279	940,860	74,419
	租 税 公 課	324,695	305,968	18,727
	賃 借 料	10,331,193	7,194,690	3,136,503
	支 払 手 数 料	3,388,016	3,349,979	38,037
	諸 会 費	73,000	36,000	37,000
	企 画 展 関 連 費	1,372,807		1,372,807
	特 別 展 関 連 費	4,231,292		4,231,292
	外 部 委 託 費	5,478,310		5,478,310
	支 払 報 酬 料	130,364		130,364
	新 聞 図 書 費	393,564		393,564
	減 価 償 却 費	43,593		43,593
	ガ イ ド 事 業 費	129,818		129,818
	そ の 他 事 業 費	276,368		276,368
	本 部 経 費 負 担 金	0	△ 350,000	350,000
	販売費一般管理費合計	470,638,280	412,372,425	58,265,855
営 業 利 益		81,731	164,000	△ 82,269
営 収 業 外 益	受 取 利 息	376,110	281,230	94,880
	雑 収 入	6,591,574	6,453,283	138,291
	営 業 外 収 益 合 計	6,967,684	6,734,513	233,171
経 常 利 益		7,049,415	6,898,513	150,902
税 引 前 当 期 純 利 益		7,049,415	6,898,513	150,902
法人税、住民税及び事業税		164,000	164,000	
当 期 純 利 益		6,885,415	6,734,513	150,902

剰 余 金 処 分

野田業務サービス株式会社

(単位 : 円)

当 期 未 処 分 剰 余 金	
前期繰越利益剰余金	27, 512, 598円
当期純利益	6, 885, 415円
	34, 398, 013円
これを次のとおり処分いたします。	
当 期 利 益 処 分	
利 益 準 備 金	0円
株 主 配 当 金	0円
役 員 賞 与 金	0円
次 期 繰 越 利 益 剰 余 金	34, 398, 013円

監 査 報 告 書

野田業務サービス株式会社の第24期（自令和7年4月1日～至令和8年3月31日）事業報告書、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びに附属明細書について監査した結果、会社法の規定に準拠し、適正に処理されていると認めました。

令和8年5月2 / 日

監査役

中山 晶 博 

第25期事業計画

自 令和8年4月 1日

至 令和9年3月31日

野田市学校給食調理業務は、小学校11校、中学校6校の単独校17校及び小学校9校、中学校5校、幼稚園2園を合わせた16施設の野田市学校給食配膳業務を受託してまいります。また、保育所給食調理業務については、福田保育所、乳児保育所の2か所の保育所給食調理業務を受託してまいります。

なお、学校給食センターの給食調理業務につきましては、新学校給食センターが今年9月に開設されることに伴い、給食調理に優れた能力を有する民間事業者を選定することを目的に、公募型プロポーザルにより選考が行われ、引き続き業務を行っていくため、当社も参加いたしましたが、2月13日に選考結果が発表され、大変残念ながら受託することはできませんでした。

そのため、現学校給食センターの給食調理業務は、7月の給食提供をもって終了となります。今後は、事業規模に見合った体制に見直してまいります。調理員等の雇用につきましては、できる限り雇用を維持していくとともに、雇用を維持できなかった方につきましては、丁寧かつ適切に支援してまいります。

また、令和4年4月1日より令和9年3月31日までの5年間、野田市郷土博物館及び野田市市民会館の指定管理者の指定を受け、今期は5年目となります。

今後も、より一層の経営努力を行い、安定経営を目指してまいります。

1 野田市学校給食調理業務及び野田市学校給食センター給食調理業務

調理及び衛生に関する教育、健康診断等を行い、調理員の調理技術及び安全衛生の向上を図り、安全安心で美味しい給食を提供してまいります。

① 野田市学校給食調理業務（単独校）

小学校11校及び中学校6校の単独校17校の給食調理業務について、次のとおり受託してまいります。

・給食調理数

令和8年4月1日現在(1日当りの調理数)

区 分	学校数	学級数	児童・生徒数	教諭等	合 計
単独校	17校	188学級	5,567人	592人	6,159人

・給食調理員数

令和8年4月1日現在

区 分	調理社員	臨時調理員	合 計
単独校	49人	56人	105人

- ② 野田市学校給食センター給食調理業務 (※4月から7月末までの期間)
野田市学校給食センター1施設(小学校4校、中学校2校、幼稚園1園)
の給食調理業務について、次のとおり受託してまいります。

・給食調理数

令和8年4月1日現在(1日当りの調理数)

区 分	学校数	学級数	児童・生徒数	教諭等	合 計
給食センター	6校1園	100学級	3,175人	268人	3,443人

・給食調理員数

令和8年4月1日現在

区 分	調理社員	臨時調理員	臨時洗浄員	合 計
給食センター	19人	5人	12人	36人

- ③ 調理技術及び安全衛生の教育 (※4月から7月末までの期間)

主任会議	調理作業の改善・事例発表、安全作業・衛生管理・異物混入の注意喚起 ハラスメント対策	5、7月
栄養士部会との連携	栄養士との連絡・調整・情報交換	期間内
研修会	社内研修(全体研修及び職場研修)	4月
職場巡回指導	安全衛生の指導、職場改善	期間内
調理員及び洗浄員の健康維持		
健康相談	産業医による健康相談	期間内
資格取得の奨励		
調理師免許の取得	調理員の資質の向上を図るため調理師免許取得の奨励	期間内

2 野田市学校給食配膳業務

安全衛生に関する教育、健康診断等を行い、安全衛生の向上及び配膳員の健康維持を図り、学校給食を提供してまいります。

- ① 学校給食配膳業務

小学校9校、中学校5校及び幼稚園2園の給食配膳業務について、次のとおり受託してまいります。

・給食配膳数

令和8年4月1日現在(1日当りの配膳数)

区 分	学校数	学級数	児童・生徒数	教諭等	合 計
受託学校分	14校 2園	160学級	4,559人	463人	5,022人

・給食配膳員数

令和8年4月1日現在

区 分	臨時配膳員
受託学校分	35人

② 安全衛生の教育

研修会	学校給食従事者研修会、社内研修会	年1回
職場巡回指導	安全衛生の指導、職場改善	随時
配膳員の健康維持		
定期健康診断	労働安全衛生法に基づく健康診断の実施	年1回
健康相談	産業医による健康相談	年1回

3 学校給食調理業務及び配膳業務の合計

給食調理業務及び給食配膳業務の合計で、31校、1施設及び2園の受託を
してまいります。

・給食調理数、配膳数

令和8年4月1日現在（1日当りの配膳数）

区 分	学校数	学級数	児童・生徒数	教諭等	合 計
調理業務	17校 1施設	288学級	8,742人	860人	9,602人
配膳業務	14校 2園	160学級	4,559人	463人	5,022人
合 計	31校 1施設 2園	342学級	10,001人	1,039人	11,040人

※合計は、給食センター分の調理業務と配膳業務の重複分を除いた数

・給食調理員、洗浄員、配膳員数

令和8年4月1日現在

区 分	調理社員	臨時調理員	臨時洗浄員	臨時配膳員	合 計
調理業務	68人	61人	12人	—	141人
配膳業務	—	—	—	35人	35人
合 計	68人	61人	12人	35人	176人

4 野田市立保育所給食調理業務

安全衛生に関する教育、健康診断等を行い、調理員の調理技術及び安全衛生の向上を図り、安全安心で美味しい給食を提供してまいります。

① 野田市立福田保育所及び乳児保育所の給食調理業務

・対象及び食数

令和8年4月1日現在（1日当りの調理数）

	午前おやつ	昼食			離乳食	午後おやつ
福田保育所	40	3歳未満児	40	110	5	110
		3歳以上児	70			
乳児保育所	60	3歳未満児	60		5	60

・給食調理員数

令和8年4月1日現在

区 分	調理社員	臨時調理員	臨時洗浄員	合 計
福田保育所	2人	2人	—	4人
乳児保育所	2人	1人	—	3人
合 計	4人	3人	—	7人

② 調理技術及び安全衛生の教育

保育所給食会議	保育所・子ども保育課との連絡調整を行い、児童の発達段階や健康状態に応じた幼児食、離乳食、アレルギー対応食・除去食等への配慮など安全衛生面及び栄養面等での質の確保を図る	月1回
研修会	社内研修（全体研修及び職場研修）	年2回
	臨時調理員の研修	年1回
	給食従事者研修会	年1回
	保健所等主催研修会	随時
	新規採用者教育	随時
子ども保育課との連携	子ども保育課との連絡・調整・情報交換	随時
職場巡回指導	安全衛生の指導、職場改善（産業医同行）	随時
調理員及び臨時調理員の健康維持		
定期健康診断	労働安全衛生法に基づく健康診断の実施	年1回
健康相談	産業医による健康相談	随時
ストレスチェック	ストレスチェックの実施（社員）	年1回
メンタルヘルス研修	セクシャル・ハラスメント及びパワー・ハラスメントの講習の実施	年1回

適材適所への人員配置		
アンケートの実施	異動希望、調理員の配置及び施設の改善要望について	年1回
資格取得の奨励		
調理師免許の取得	調理員の資質の向上を図るため調理師免許取得の奨励	年1回
職場の衛生		
吸排気装置の清掃など	調理室内吸排気装置などの清掃の実施	随時
害虫の駆除など	調理室内の害虫駆除の実施	随時

5 野田市郷土博物館及び野田市市民会館の指定管理業務

野田市郷土博物館及び野田市市民会館の指定管理者として、それぞれの施設の設置目的を達成するための事業を効率的に実施してまいります。

主な業務は、次のとおりです。

① 郷土博物館及び市民会館の施設利用に関する業務

郷土博物館入館者に対する案内、市民会館の利用許可及び利用料金の収納等	通年実施
------------------------------------	------

② 郷土博物館及び市民会館の施設管理に関する業務

機械警備業務	専門分野については専門業者に外部委託
消防用設備等の保守点検業務	
廃棄物収集運搬処理業務	
市民会館庭園の樹木管理に関する業務	
その他、施設管理上必要な業務	

③ 郷土博物館に関する業務

博物館資料の収集・整理・保存・調査研究に関する業務、市民等による調査研究の支援に関する業務、資料の展示に関する業務、地域づくりネットワーク構築に関する業務、自立した市民を育成するための業務等

・職員配置

令和8年4月1日現在

部 長	学芸課長（学芸員）	学芸員	臨時職員	合 計
1 人	1 人	3 人	1 4 人	1 9 人

6 事務体制

事務体制は、次のとおり本社機能を有する本社管理部と第一事業部で給食調理業務、給食配膳業務及び保育所給食調理業務を受託し、第二事業部で野田市郷土博物館及び野田市市民会館の指定管理業務を行ってまいります。

本社管理部		第一事業部		第二事業部	
職 名	人数	職 名	人数	職 名	人数
総括部長	1 人	部 長※ 1	1 人	部長兼管理課長	1 人
総務課長	1 人	管理課長※ 1	1 人	学芸課長	1 人
総務課長補佐	1 人	管理課長補佐※ 1	1 人	臨時事務員	3 人
		事務社員	1 人		
		臨時事務員	2 人		
合 計	3 人		6 人		5 人

※ 1 本社管理部と第一事業部の職員は兼務

7 障がい者雇用について

「障害者の雇用の促進等に関する法律」では、事業主に対して、その雇用する労働者に占める身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者の割合が一定率（法定雇用率）以上になるよう義務付けられており、当社の場合、2名以上の雇用義務が発生しています。

当社の雇用状況は、障害者就業・生活支援センターは一とふるから紹介を受けた3名の内1名を正社員、2名を臨時洗浄員として雇用しております。

臨時洗浄員のち1名は、知的障がい者判定機関により重度と判定されていることから半日雇用（0.5名）ですが1日雇用とカウントされ、合計2.5名となり法定雇用人数2名以上を確保できており、引き続きこの3名を雇用してまいります。

なお、前述のとおり「学校給食センター給食調理業務」が今年7月の給食提供終了までの受託となることから、8月以降の障がい者の方々の就労場所につきましては、障害者就業・生活支援センターは一とふると調整を進めてまいります。

第25期 予 算 書

自 令和8年 4月 1日
至 令和9年 3月31日

○ 全体

単位：円

本社管理部

予算額	前年度予算額	増減
3,000,000	3,037,000	△ 37,000

第一事業部

予算額	前年度予算額	増減
450,513,969	492,036,821	△ 41,522,852

第二事業部

予算額	前年度予算額	増減
69,248,506	70,383,199	△ 1,134,693

合計

予算額	前年度予算額	増減
519,762,475	562,420,020	△ 42,657,545

○ 本社管理部

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
本部経費負担金受け	3,000,000	3,037,000	△ 37,000	管 理 費	3,000,000	3,037,000	△ 37,000
合 計	3,000,000	3,037,000	△ 37,000	合 計	3,000,000	3,037,000	△ 37,000

○ 第一事業部（合計）

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
学校給食調理業務 (単独校・学校給食センター) 学校給食配膳業務 保育所給食調理業務 委託料	450,513,969	492,036,821	△ 41,522,852	給料手当	294,410,542	345,154,631	△ 50,744,089
				退職共済掛金	8,256,000	7,854,000	402,000
				福利厚生費	2,745,000	3,145,000	△ 400,000
				需用費	31,680,000	35,760,000	△ 4,080,000
				車両運搬具	300,000	300,000	0
				役務費	1,407,000	1,632,000	△ 225,000
				委託料	4,500,000	5,500,000	△ 1,000,000
				旅費交通費	76,000	88,000	△ 12,000
				公課費	231,000	231,000	0
				雑費	562,000	575,000	△ 13,000
				本部経費負担金	2,650,000	2,687,000	△ 37,000
				管理費	34,446,700	39,528,700	△ 5,082,000
				賃貸借料	28,293,913	4,850,871	23,443,042
				消費税	40,955,814	44,730,619	△ 3,774,805
合 計	450,513,969	492,036,821	△ 41,522,852	合 計	450,513,969	492,036,821	△ 41,522,852

※学校給食センターの業務が7月の給食提供をもって終了のため、センターの人件費については4か月分で積算

【内訳】

1 野田市学校給食調理業務（単独校）

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
学校給食調理業務委託料（単独校）	350,724,232	322,407,592	28,316,640	給料手当	223,031,542	223,290,542	△ 259,000
				退職共済掛金	5,889,000	5,630,000	259,000
				福利厚生費	2,000,000	2,000,000	0
				需用費	26,100,000	26,100,000	0
				車両運搬具	300,000	300,000	0
				役務費	1,000,000	1,000,000	0
				委託料	3,450,000	3,450,000	0
				旅費交通費	50,000	50,000	0
				公課費	131,000	131,000	0
				雑費	132,000	132,000	0
				本部経費負担金	2,717,000	1,869,000	848,000
				管理費	26,925,000	27,773,000	△ 848,000
				貸貸借料	27,114,669	1,372,269	25,742,400
				消費税	31,884,021	29,309,781	2,574,240
合 計	350,724,232	322,407,592	28,316,640	合 計	350,724,232	322,407,592	28,316,640

2 野田市学校給食調理業務（野田市学校給食センター）

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
学校給食調理業務委託料（野田市学校給食センター）	35,283,088	105,121,590	△ 69,838,502	給料手当	23,405,000	73,798,089	△ 50,393,089
				退職共済掛金	1,767,000	1,716,000	51,000
				福利厚生費	200,000	600,000	△ 400,000
				需用費	2,300,000	6,380,000	△ 4,080,000
				役務費	115,000	340,000	△ 225,000
				委託料	500,000	1,500,000	△ 1,000,000
				旅費交通費	6,000	18,000	△ 12,000
				公課費	60,000	60,000	0
				雑費	7,000	20,000	△ 13,000
				本部経費負担金	193,000	578,000	△ 385,000
				管理費	2,367,000	7,101,000	△ 4,734,000
				貸貸借料	1,155,535	3,453,993	△ 2,298,458
				消費税	3,207,553	9,556,508	△ 6,348,955
合 計	35,283,088	105,121,590	△ 69,838,502	合 計	35,283,088	105,121,590	△ 69,838,502

3 野田市学校給食配膳業務

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
学校給食配膳業務委託料	34,889,699	34,889,699	0	給料手当	25,302,000	25,302,000	0
				福利厚生費	419,000	419,000	0
				需用費	1,380,000	1,380,000	0
				役務費	220,000	220,000	0
				公課費	20,000	20,000	0
				委託料	150,000	150,000	0
				雑費	259,000	259,000	0
				本部経費負担金	240,000	240,000	0
				管理費	3,706,000	3,706,000	0
				貸貸借料	21,909	21,909	0
				消費税	3,171,790	3,171,790	0
合 計	34,889,699	34,889,699	0	合 計	34,889,699	34,889,699	0

4 野田市保育所給食調理業務

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
保育所給食 調理業務委 託料 福田 保育所 乳 児保育所	29,616,950	29,617,940	△ 990	給料手当	22,672,000	22,764,000	△ 92,000
				退職共済掛金	600,000	508,000	92,000
				福利厚生費	126,000	126,000	0
				需用費	1,900,000	1,900,000	0
				役務費	72,000	72,000	0
				公課費	20,000	20,000	0
				委託料	400,000	400,000	0
				雑費	164,000	164,000	0
				旅費交通費	20,000	20,000	0
				管理費	948,700	948,700	0
				賃貸借料	1,800	2,700	△ 900
				消費税	2,692,450	2,692,540	△ 90
合 計	29,616,950	29,617,940	△ 990	合 計	29,616,950	29,617,940	△ 990

○ 第二事業部(合計)

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
野田市郷土博物館及び野田市市民会館指定管理料	62,677,000	63,172,000	△ 495,000	給料手当	34,241,000	33,700,000	541,000
野田市市民会館利用料金等	1,440,000	1,440,000	0	退職共済掛金	631,000	696,000	△ 65,000
				福利厚生費	4,206,000	3,986,000	220,000
				需用費	4,970,000	4,660,000	310,000
				役務費	549,000	549,000	0
				委託料	4,716,000	6,157,000	△ 1,441,000
				旅費交通費	100,000	100,000	0
				公課費	3,600,000	3,600,000	0
				賃貸借料	2,307,000	2,307,000	0
				負担金	37,000	37,000	0
				資料購入費	900,000	900,000	0
事業収入	5,000	5,000	0	事業費	7,510,000	7,510,000	0
				管理費	1,500,000	1,560,000	△ 60,000
				本部経費負担金	350,000	350,000	0
				自主事業費	500,000	500,000	0
				予備費	200,000	200,000	0
前期繰越利益	5,126,506	5,766,199	△ 639,693	次期繰越利益	2,931,506	3,571,199	△ 639,693
合 計	69,248,506	70,383,199	△ 1,134,693	合 計	69,248,506	70,383,199	△ 1,134,693

【内訳】

1. 野田市郷土博物館及び野田市市民会館指定管理業務

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
野田市郷土博物館及び野田市市民会館指定管理料	62,677,000	63,172,000	△ 495,000	給料手当	34,241,000	33,700,000	541,000
野田市市民会館利用料金等	1,440,000	1,440,000	0	退職共済掛金	631,000	696,000	△ 65,000
				福利厚生費	4,206,000	3,986,000	220,000
				需用費	4,970,000	4,660,000	310,000
				役務費	549,000	549,000	0
				委託料	4,716,000	6,157,000	△ 1,441,000
				旅費交通費	100,000	100,000	0
				公課費	3,600,000	3,600,000	0
				賃貸借料	2,307,000	2,307,000	0
				負担金	37,000	37,000	0
				資料購入費	900,000	900,000	0
事業収入	5,000	5,000	0	事業費	7,510,000	7,510,000	0
				管理費	0	60,000	△ 60,000
				本部経費負担金	350,000	350,000	0
				自主事業費	500,000	500,000	0
				予備費	200,000	200,000	0
前期繰越利益	5,126,506	5,766,199	△ 639,693	次期繰越利益	2,931,506	3,571,199	△ 639,693
合 計	64,117,000	64,612,000	△ 495,000	合 計	64,117,000	64,612,000	△ 495,000

2. 指定管理外事業

単位：円

収 入				支 出			
項 目	予算額	前年度予算額	増減	項 目	予算額	前年度予算額	増減
事業収入	5,000	5,000	0	管理費	1,500,000	1,500,000	0
				自主事業費	500,000	500,000	0
				予備費	200,000	200,000	0
小 計	5,000	5,000	0	小 計	2,200,000	2,200,000	0
前期繰越利益	5,126,506	5,766,199	△ 639,693	次期繰越利益	2,931,506	3,571,199	△ 639,693
合 計	5,131,506	5,771,199	△ 639,693	合 計	5,131,506	5,771,199	△ 639,693